

第 46 回 福岡胸部放射線研究会

プログラム

日時 平成 27 年 10 月 24 日 (土) PM 1:00 ~6:00
会場 第一三共(株) 九州支店 第一三共ビル 7F
福岡市博多区博多駅東 2 丁目 10 番 1 号
TEL (092) 451 - 3184

福岡胸部放射線研究会事務局

〒812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学 保健学部門

TEL 092 - 642 - 6727

FAX 092 - 642 - 6727

共 催 : 福岡胸部放射線研究会
第一三共株式会社

[第45回 福岡胸部放射線研究会 プログラム]

1. 症例呈示 (PM 1:00 - 2:00)

2. 症例検討 (PM 2:00 - 5:00)

前半 (2:00-3:25) 司会：九州大学 放射線科 川波 哲

1) 縦隔腫瘍の1例

大分大学放射線科 小野 麻美
読影 産業医科大学
久留米大学

2) 右肺結節の1例

国立病院機構大牟田病院放射線科 北野 庸
読影 長崎大学
鹿児島大学

3) 気管支内進展を呈した肺腫瘍性病変の1例

鹿児島大学放射線科 袴田 裕人
読影 九州大学
産業医科大学

4) 両肺多発浸潤影と肥厚性硬膜炎を呈した1例

久留米大学放射線科 江畑 智広
読影 琉球大学
長崎大学

～休憩～

後半 (3:35-5:00) 司会：九州大学 放射線科 神谷 武志

5) 気管内腫瘍の1例

長崎大学放射線科 森 美央
読影 佐賀大学
大分大学

6) 前縦隔腫瘍の1例

琉球大学放射線科 森田 有香
読影 鹿児島大学
九州大学

7) 貧血を契機に発見されたびまん性肺病変の1例

産業医科大学放射線科 藤崎 瑛隆
読影 大分大学
佐賀大学

8) 胸膜腫瘍の1例

九州大学放射線科 山崎 誘三
読影 久留米大学
琉球大学

病理解説：長崎県島原病院 病理診断科 林 徳真吉先生

3. 特別講演 (PM 5:00 - 6:00)

司会：九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授 藪内 英剛

演題：「呼吸器感染症の最近の進歩」

福岡大学医学部呼吸器内科学 准教授 藤田 昌樹先生

当番幹事：九州大学

1) 縦隔腫瘍の1例

大分大学 放射線科 小野麻美、佐藤晴佳、岡田文人、森 宣
同 病理部 西田陽登

症例：50歳台 女性

主訴：健診異常、自覚症状なし。

現病歴：

2008年から健診を受けていた。翌年の健診の胸部単純X線写真にて、縦隔陰影拡大を指摘された。近医で撮像された胸部CTで縦隔腫瘍を指摘され、手術目的にて当院呼吸器外科を紹介受診となった。

検査所見：

TP 8.06 g/dl, Alb 4.40 g/dl, T-bil 0.50 mg/dl, AST 43.6 U/L, ALT 62.3 U/L, ChE 413 U/L, ALP 336 U/L, γ -GPT 23.1 U/L, CK 91 U/L, LDH 189 U/L, AMY 48 U/L, Ca 10.13 mg/dl, BUN 15.4 mg/dl, Cr 0.55 mg/dl, Na 142.2 mEq/L, K 4.25 mEq/L, Cl 101.8 mEq/L, CRP 0.07 mg/dl, Glu 130 mg/dl, WBC $10.14 \times 10^3 / \mu\text{L}$, Hb 14.7 g/dl, Hct 45.1 %, Plt $303 \times 10^3 / \mu\text{L}$
<腫瘍マーカー>

SCC 0.5 ng/ml 以下 (1.5 以下), シフラ 1.0 ng/ml 以下 (3.5 以下), proGRP 12.3 pg/ml (46.0 未満), 可溶性 IL-2 レセプター 191 U/ml (145-519),

尿中 hCG 3.0 mIU/ml (2.7 以下)

確定診断：手術

Memo

2) 右肺結節の1例

国立病院機構大牟田病院	放射線科	北野 庸、熊副洋幸
同	呼吸器内科	原真紀子、若松謙太郎、川崎雅之
同	呼吸器外科	前川信一、稲田一雄
大牟田市立病院	病理診断科	島松一秀
佐賀大学医学部附属病院	放射線科	中園貴彦

症例：62歳 男性

主訴：なし

病歴：左側白内障、緑内障の術前の胸部単純写真にて右下肺野に異常陰影を指摘された。精査加療目的に当院呼吸器内科を紹介受診となった。

既往歴：高血圧症、2型糖尿病

喫煙歴：40本/日 20-50歳（現在禁煙中）

主要検査成績：

〔生化学検査〕 Alb 3.9 g/dl , T-bil 0.5 mg/dl , ALP 228 U/l , AST 31 IU/l , ALT 37 IU/l , γ -GTP 11 IU/l , LDH 138 IU/l , Glu 106 mg/dl , HbA1c 5.4 % , BUN 11 mg/dl , Cr 0.78 mg/dl , Na 138 mEq/l , K 4.5 mEq/l , Cl 104 mEq/l , CRP 0.09 mg/dl

〔血液検査〕

WBC 5400/ μ l , RBC 359 \times 10⁴/ μ l , Hb 11.4 g/dl , Plt 33.6 \times 10⁴/ μ l

〔腫瘍マーカー〕

CEA 1.61 ng/ml , シフラ 1.76 ng/ml , ProGRP 51.80 pg/ml

確定診断：胸腔鏡下右下葉切除術、当院初診時から約1年後

Memo

3) 気管支内進展を呈した肺腫瘍性病変の1例

鹿児島大学 放射線診断治療学 袴田 裕人、内匠 浩二
呼吸器外科学 福倉 良彦、吉浦 敬
分子細胞病理学 青木 雅也、佐藤 雅美
畑中 一仁

症例：66歳 男性

主訴：咳、血痰

病歴：一年ほど前より咳嗽が続いていた。血痰の症状が出現し近医受診され、胸部単純写真およびCTにて右肺腫瘍影を指摘された。

既往歴：前立腺癌に対する放射線治療（11年前）以後リユープリン投与にて治療継続中、肺炎（2年前）

喫煙歴：20歳より15本/dayを46年間

主要検査成績：

WBC 7660 / μ L、RBC 386万 / μ L、Hb 12.0 g/dL、Ht 35.7%、Plt 24.1万 / μ L

AST 22 IU/L、ALT 13 IU/L、LDH 175 IU/L、ALP 175 IU/L、 γ -GTP 27 IU/L
BUN 13.7 mg/dl、Cr 0.94mg/dl

Na 137mEq/l、K 4.6mEq/l、Cl 102mEq/l

CRP 0.07 mg/dl、KL-6 264

CEA 1.8、SCC 0.6、NSE 9.6、PSA 0.08

確定診断：手術（提示画像撮像後3ヶ月後）

Memo

4) 両肺多発浸潤影と肥厚性硬膜炎を呈した1例

久留米大学放射線科 江畑智広、岩本良二、藤本公則
久留米総合病院 田中丸真希、北里裕彦

症例：75歳 男性

主訴：発熱、頭痛

現病歴：アルコール依存症、胃癌術後に対して近医で内服加療されていた。2014年10月頃より頭痛、食欲不振があり、2015年3月頃より37℃台の微熱、倦怠感、軽度の咳嗽も自覚するようになった。市販の感冒薬を内服したが微熱は続き、4月4日に近医を受診。肺炎の診断でLVFX内服・CTRX点滴を開始された。しかし、体温は38～39℃台に上昇し、精査・加療目的に4月8日に当院呼吸器科に紹介され、入院となった。

既往歴：2000年 胃癌手術(久留米大学病院)、

2013年・2014年 イレウス(保存的加療)

家族歴：次女がシェーグレン症候群・膠原病関連間質性肺炎

飲酒歴：2014年6月以降は禁酒

(以前はビール大瓶3本、焼酎などを朝から飲酒)

喫煙歴：20歳～60歳まで1日20～30本

アレルギー：なし、アスベスト暴露：なし、ペット飼育：なし

住居：鉄筋コンクリート共同住宅、日当たり良好

入院時現症：

意識清明 BT 37.5℃ BP 112/79mmHg HR 89 整 呼吸回数 18/min SpO2 95%(room air)

咳嗽・喀痰なし、頭痛・倦怠感・食欲不振あり、心音 雑音なし、呼吸音 ラ音なし、腹部 臍下正中に手術痕、

皮膚 両側上肢・膝に掻痒や膨隆を伴わない紅斑あり、関節症状なし、手足末梢のしびれや冷感なし

内服薬：

シアナミド 3ml 1×朝食後、クエチアピンフマル酸塩 25 mg 1T×就寝前、ラメルテオン 8 mg 1T 1×就寝前、

メマンチン塩酸塩 5 mg 2T×朝夕食後 レバミピド 100 mg 2T×朝夕食後、ツムラ大建中湯エキス顆粒 2.5g 3包 3×毎食前、パンテチン 200 mg 3T、ビフィズス菌 3T 3×毎食後、ランソプラゾール 15 mg 1T1×夕食後

血液検査：

WBC 9400 / μ L (Neu 83.1%、Lym 7.0%、Eos 3.7%、RBC 501 万/ μ L、Hb 15.0 g/dl、Ht 43.2%、Plt 21.6 万/ μ L、TP 6.54 mg/dl、Alb 3.26 g/dl、AST 23 IU/L、

ALT 20 IU/L、LDH 179 IU/L、 γ -GTP 73 IU/L、BUN 21.7 mg/dl、Cr 0.76 mg/dl、Na 135 mEq/L、K 3.8 mEq/L、Cl 97 mEq/L、CRP 4.25 mg/dl、CPK 42 IU/L、HbA1c-NGSP 6.4 %、随時血糖 124 mg/dl、KL-6 379 U/ml、SP-A 60.3 ng/ml、SP-D <15.0 ng/ml、ACE 7.9 IU/L、IgG 1133 mg/dl、IgG4 44mg/dl、IgE-RIST 357 IU/ml、PR3-ANCA(-)、MPO-ANCA(-)、抗核抗体 80 倍(Homogeneous)、RF <3 IU/ml、抗 ds-DNA 抗体(-)、抗 RNP 抗体(-)、抗カルジオリピン抗体 6 U/ml、血清補体価(CH50) <5 U/ml、抗 Sm 抗体<0.5 U/ml、抗 SS-A 抗体(-)、抗 SS-B 抗体(-)、抗 Scl-70 抗体(-)、抗 Jo-1 抗体(-)、 β -D グルカン 3.4 pg/ml、アスペルギルス抗原 0.8(+)、CMV 抗原/C7-HRP(-)、クリプトコッカス・ネオフォルマンس抗原(-)、HTLV-1 抗体(-) 結核特異的 IFN- γ /ELISPOT(-) CEA 2.9 ng/ml、CYFRA 5.6 U/ml、proGRP 12.3 pg/ml、CA19-9 92.0 U/ml、可溶性 IL2R 1771 U/ml

動脈血液ガス(酸素 1L/min カニューーラ) pH 7.55、PCO₂ 32 mmHg、PO₂ 56 mmHg、HCO₃⁻ 28.0 m mol/L

気管支肺胞洗浄液検査 (Rt. B4)

悪性を示唆する細胞なし

回収率 8 / 100 ml、細胞数 3.5×10^5 /ml、細胞分画；好中球 55 %、リンパ球 34 %、組織球 10 %、好酸球 1 %

気管支肺胞洗浄液培養：Enterococcus faecalis 1+、Candida albicans 1+、抗酸菌 陰性

経気管支肺生検：Inflammatory change

気管支上皮から肺胞上皮に細胞異型なし。多核白血球を含む浸出液とリンパ球や組織球を含む炎症細胞浸潤が混在する。間質の変化や器質化所見は乏しく炎症性変化と考える。

入院後経過

第1病日より CFPM 1g×2 回点滴+CAM 400mg 内服を開始したが、38~39℃の発熱が持続し、血液検査でも炎症反応は上昇傾向であった。第3病日より CFPM から MEPM に変更したが効果はなく、呼吸状態の悪化、胸部単純写真でも浸潤影が増悪し、第6病日には CRP 12.44 mg/dl、WBC 21300 / μ L まで上昇した。同日に気管支鏡検査を(BAL、TBLB)施行した。第7病日に頭部造影 MRI 検査を施行し、びまん性硬膜肥厚を指摘された。同日より PSL 30 mg/日内服開始し、抗菌薬は LVFX 500mg 点滴に変更した。その後、頭痛、倦怠感は速やかに改善し、酸素化も徐々に改善した。第13病日の胸部 CT では両肺に多発していた浸潤影や結節影の多くは縮小傾向であったが、一部の病変は残存していた。確定診断目的で第13病日に外科に転科となり、翌日に胸腔鏡下肺生検が施行された。

Memo

5) 気管内腫瘍の1例

長崎大学病院放射線科	森美央、上谷雅孝
同 臨床腫瘍学	林秀行、芦澤和人
同 病理診断科	田中伴典、福岡順也
同 がん診療センター	福田実
同 呼吸器内科	朝長正臣
同 腫瘍外科	松本桂太郎、山崎直哉、永安武

症例：67歳 女性

主訴：咳嗽、血痰

病歴：約1年半、咳嗽・血痰を認めていたが単純写真で異常を指摘されなかった。精査のため施行されたCTで異常を指摘された。

既往歴に特記事項なし。

飲酒・喫煙・粉塵暴露歴なし。

主要検査成績：WBC 4800、Hb 13.9、PLT 22.3、CRP 0.07、CEA 2.0、ProGRP 32.5、CYFRA 1.6、T-SPOT.TB 陰性

確定診断：手術

Memo

6) 前縦隔腫瘍の1例

琉球大学医学部附属病院放射線科

森田 有香、山城 恒雄、
椿本 真穂、土屋奈々絵、
村山 貞之

症 例： 35 歳 女性

主 訴： 胸部異常陰影

病 歴： 健診の胸部単純 X 線写真で異常を指摘されたため精査目的に
当院紹介受診となった。目立った自覚症状はなし。

既往歴： 特記事項なし。

生活歴： 喫煙 20-30 歳 20 本/日、機会飲酒程度

アレルギー歴： なし

主要検査成績：

WBC 7500/ μ l (Neutro 65.2%, Ly 22.6%, Mono 7.2%, Baso 0.4%), Hb 12.7
g/dl, Plt 27.6 万/ μ l, Na 138 mEq/L, K 4.0 mEq/L, Cl 103 mEq/L, AST
18 IU/L, ALT 22 IU/L, ALP 271 U/L, LDH 241 IU/L, BUN 9 mg/dl, Cre
0.41 mg/dl, CEA 1 ng/ml, AFP 2 ng/ml, SCC 0.5 ng/ml, sIL-2R 369 U/ml,
hCG <0.1 IU/ml

確定診断：初診より約2週間後に手術施行

Memo

7) 貧血を契機に発見されたびまん性肺病変の1例

産業医科大学放射線科 藤崎瑛隆、青木隆敏、竹下洋平、藤井正美
小林道子、千原ちひろ、林田佳子、興梠征典
同 呼吸器科 徳山 晋、矢寺和博、迎 寛
同 第二病理 山田壮亮、島尻正平

症 例：40歳台 女性

主 訴：貧血

病 歴：下痢症にて近医を受診の際、血液検査で貧血を指摘され、精査目的で来院した。スクリーニングで施行された胸部単純X線写真にて両肺野に異常陰影を認めた。

既往歴：4歳 虫垂炎

生活歴：飲酒 機会飲酒、喫煙なし

入院時検査成績：

WBC 3600/ μ L (NEUT 55%, LYMP 29%, MONO 10%, EOS 1.0%), Hb 6.6 g/dL, Plt 38 万/ μ L

TP 12.1 g/dL, Alb 2.1 g/dL, BUN 12 mg/dL, Cr 0.55 mg/dL, T-bil 0.3 mg/dL, AST 9 IU/L, ALT 7 IU/L, ALP 217 IU/L, LDH 90 IU/L, γ -GTP 24 IU/L, CRP 8.22

mg/dL

KL-6 663 U/mL, SP-A 66.1 ng/mL, SP-D 48.7 ng/mL, ACE 4.6 IU/L, HTLV-1 抗体定性(-), クリプトコッカス抗原(-), アスペルギルス抗原(-)

確定診断：TBLB

Memo

8) 胸膜腫瘍の1例

九州大学大学院医学研究院

臨床放射線科学分野

分子イメージング診断学講座

保健学部門

形態機能病理学

山崎誘三、神谷武志、鷲山幸二

田中祐子、山之内寅彦

川波 哲、長尾充展

藪内英剛

樋田 知之

症 例：20歳台 男性

主 訴：なし

病 歴：健診にて、胸部異常陰影を指摘され、精査加療目的にて当院受診した。

既往歴：特記事項なし

喫煙歴：20本/日、9年間

検査所見：

WBC 8760/ μ L, RBC 535万/ μ L, Hb 16.6g/dL, Ht 47.6%, Plt 23.4万/ μ L,
TP 7.7g/dL, Alb 4.8g/dL, BUN 18mg/dL, Cre 0.84mg/dL, T-bil 0.8mg/dL,
AST 33U/L, ALT 52U/L, ALP 176U/L, γ -GTP 63U/L, CRP 0.08mg/dL, Na
139mmol/L, K 4.6mmol/L, Cl 102 mmol/L,
CEA 1.9ng/mL, CYFRA 1.0ng/mL, ProGRP 33.5pg/mL

診断：手術

Memo

特別講演

「呼吸器感染症の最近の進歩」

福岡大学医学部呼吸器内科学 准教授 藤田 昌樹先生

Memo

福岡放射線研究会の提示症例

第1回 (1993,4,17)

- 1、Pulmonary proteinosis (北九州市立医療センター)
- 2、Natural killer cell leukemia (九大)
- 3、Malignant histiocytosis (久留米大)
- 4、Eosinophilic granuloma (佐賀医大)
- 5、Eosinophilic granuloma (産医大)

第2回 (1993,10,9)

- 1、Pulmonary tuberculosis (北九州市立医療センター)
- 2、Organizing pneumonia (九大)
- 3、Lymphoid interstitial pneumonia (久留米大)
- 4、Churg-Strauss syndrome (佐賀医大)
- 5、Sarcoidosis (産医大)
- 6、Multiple small cavitory metastasis from colon cancer (筑豊労災病院)

第3回 (1994,4,23)

- 1、Benign schwannoma (飯塚病院)
- 2、Schistosomiasis westermani (九州がんセンター)
- 3、Pulmonary mucinous cystic tumor (北九州市立医療センター)
- 4、Hypersensitivity pneumonitis (九大)
- 5、Synovial sarcoma (久留米大)
- 6、Acute eosinophilic pneumonia (佐賀医大)
- 7、Plasmacytoma (産医大)
- 8、Pulmonary tuberculosis (筑豊労災病院)

第4回 (1994,10,29)

- 1、Lymphangitis carcinomatosa (九大)
- 2、Usual interstitial pneumonia (UIP) (産医大)
- 3、Sarcoidosis (北九州市立医療センター)
- 4、Pulmonary ATL (佐賀医大)
- 5、UIP (久留米大)

第5回 (1995,4,22)

- 1、Pseudolymphoma (久留米大)
- 2、Hypersensitivity pneumonitis (北九州市立医療センター)
- 3、Carcinoid tumors (産医大)
- 4、Cryptococcosis (佐賀医大)
- 5、Pneumocystis Carinii pneumonia (PCP) (九大)

第6回 (1995,10,7)

- 1、UTP (acute or subacute phase) (北九州市立医療センター)
- 2、Langerhans cell histiocytosis (産医大)
- 3、Lymphoma (diffuse large B cell type with sclerosis) (九大)
- 4、Pulmonary PNET (久留米大)
- 5、Small cell lung ca. (佐賀医大)

第7回 (1996,4,20)

- 1、Choriocarcinoma, mediastinal metastasis from testis (佐賀医大)
- 2、Organizing pneumonia (産医大)
- 3、Drug-induced interstitial pneumonitis (九大)
- 4、PM/DM NSIP/F (久留米大)
- 5、Hemorrhagic metastatic nodules from RA angiosarcoma (飯塚病院)
- 6、Pulmonary metastatic nodules from pancreatic ca. (北九州市立医療センター)

第8回 (1996,10,19)

- 1、Multifocal primary adenocarcinoma of the lung (北九州市立医療センター)
- 2、Hard metal pneumoconiosis (久留米大)
- 3、Round atelectasis (九大)
- 4、Large cell carcinoma (佐賀医大)
- 5、Lymphangiosis carcinomatosa from the gastric cancer
- 6、Pulmonary blastoma (久留米大)
- 7、MALT lymphoma (北九州市立医療センター)
- 8、Cancer (産医大)

第9回 (1997,4,19)

- 1、Coronary-PA fistulas with aneurysm (産医大)
- 2、Pulmonary capillary hemangiomas (九大)
- 3、Necrotizing sarcoid granulomatosis (佐賀医大)

第10回 (1997,10,8)

- 1、Radiation pneumonitis (九大)
- 2、Double adenocarcinomas, poorly and well differentiated (北九州市立医療センター)
- 3、Metastatic tumor of the rib (産医大)
- 4、Bronchial mucoepidermoid carcinoma (九大)
- 5、Adenosquamous cell carcinoma associated with UIP (久留米大)

第 11 回 (1998,4,17)

- 1, Hypersensitivity vasculitis (北九州医療センター)
- 2, Churg-Strauss syndrome (九大)
- 3, Wegener's granulomatosis (産医大)
- 4, Drug-induced pneumonitis (久留米大)
- 5, Pulmonary parasite infection (佐賀医大)

第 12 回 (1998, 10, 17)

- 1, Angiotropic lymphoma (北九州市立医療センター)
- 2, DM DAD & BOOP (九大)
- 3, Left atrial leiomyosarcoma (産医大)
- 4, Anterior mediastinal Hodgkin's disease (久留米大)
- 5, Clear cell tumor of the lung (佐賀医大)

第 13 回 (1999,4,24)

- 1, Mediastinal hemangioma (北九州市立医療センター)
- 2, Mucoepidermoid carcinoma (佐賀医大)
- 3, Malignant lymphoma (久留米大)
- 4, Sarcoidosis (九大)
- 5, Pulmonary hemangioma (産医大)

第 14 回 (1999, 10, 30)

- 1, Alveolar proteinosis (佐賀医大)
- 2, MALT lymphoma (九州がんセンター)
- 3, Hermansky-Pudrak syndrome (九大)
- 4, Multiple lung carcinoma (北九州市立医療センター)
- 5, Benign mesenchymoma of mediastinum (産医大)
- 6, Multifocal adenocarcinoma of the lung (久留米大)

第 15 回 (2000,4,22)

- 1, HTLV-I associated bronchioloalveopathy (北九州市立医療センター)
- 2, Lymphomatoid granulomatosis (産医大)
- 3, Multiple malignant lymphoma of the lung (長崎大)
- 4, Mediastinal Castleman's disease (久留米大)
- 5, Endobronchial mucoepidermoid carcinoma (佐賀医大)

第 16 回 (2000, 10, 14)

- 1, Castleman disease (九大)
- 2, Alveolar adenoma (久留米大)
- 3, Bronchopulmonary aspergillosis with bronchocentric granulomatosis (産医大)
- 4, Schwannoma of rt. phrenic nerve (長崎大)
- 5, Micronodular pneumocyte hyperplasia (MNPH) associated with tuberous sclerosis (佐賀医大)

第 17 回 (2001, 4, 21)

- 1, Leukemic involvement of the lung (産医大)
- 2, Sarcoidosis (長崎大)
- 3, Mucormycosis (九大)
- 4, Actinomycosis (佐賀医大)
- 5, Pneumocystis carinii pneumonia (久留米大)

第 18 回 (2001, 10, 20)

- 1, Pulmonary choriocarcinoma (佐賀医大)
- 2, Measles pneumonia (琉球大)
- 3, Nonspecific interstitial pneumonia (NSIP) (佐賀医大)
- 4, Bronchioloalveolar carcinoma, mucinous type (久留米大)
- 5, Carcinosarcoma of the lung (北九州市立医療センター)
- 6, Solitary fibrous tumor of the pleura (長崎大)

第 19 回 (2002, 4, 20)

- 1, Venous Hemangioma (久留米大)
- 2, Langerhans cell histiocytosis (琉球大)
- 3, Mediastinal Mucoepidermoid Carcinoma (佐賀医大)
- 4, Cystic Fibrosis (長崎大)
- 5, Pulmonary Amyloidosis (産医大)

第 20 回 (2002, 10, 19)

- 1, Type II Pneumocytoma (九大)
- 2, Bronchioloalveolar Carcinoma (産医大)
- 3, Multifocal Micronodular Pneumocyte Hyperplasia (MMPH) (長崎大)
- 4, Carcinoid of the Lung (久留米大)
- 5, Mucinous Bronchioloalveolar Carcinoma (佐賀医大)

第 21 回 (2003, 4, 26)

- 1, Pulmonary dirofilariasis (久留米大)
- 2, Inflammatory myofibroblastic tumor of anterior mediastinum (九大)
- 3, Ruptured mature cystic teratoma (佐賀医大)
- 4, Malignant mesothelioma of pericardium (産医大)
- 5, Carcinomatous lymphangitis (長崎大学)
- 6, Alveolar proteinosis (琉球大学)

第22回 (2003, 10, 18)

- 1、Bronchopulmonary amyloidosis (佐賀大)
- 2、Pneumocystis carinii pneumonia (久留米大)
- 3、Larva migrans of toxocara canis (九大)
- 4、Cytomegalo virus infection (琉球大)
- 5、Bronchopulmonary amyloidosis (長崎大)
- 6、Angioimmunoblastic T-cell lymphoma (AILD) (産医大)

第23回 (2003, 4, 17)

- 1、Myelolipoma (九州がんセンター)
- 2、Type II Pneumocytoma (長崎市民病院)
- 3、Actinomycosis (北九州市立医療センター)
- 4、Sclerosing Mediastinitis (久留米大)
- 5、Nocardiosis (佐賀大)
- 6、Hodgkin's Disease, Mixed Cellularity Type (産医大)

第24回 (2004, 10, 16)

- 1、Lung metastasis of submandibular pleomorphic adenoma (長崎大)
- 2、Lung cancer associated with sarcoidosis (産医大)
- 3、Disseminated Trichosporonosis (北九州市立医療センター)
- 4、Cryptococcosis (九大)
- 5、Sclerosing hemangioma (Type II pneumocytoma) (久留米大)
- 6、Malignant peripheral nerve sheath tumor of mediastinum (佐賀大)

第25回 (2005, 4, 23)

- 1、Primitive neuroectodermal tumor of mediastinum (久留米大)
- 2、Lung involvement of ATL (九大)
- 3、Pulmonary choriocarcinoma (産医大)
- 4、visceral larva migrans due to Ascaris Suum and/or Toxocara Canis (佐賀大)
- 5、Pulmonary leiomyosarcoma (長崎大)

第26回 (2005, 10, 22)

- 1、Well differentiated Fetal Adenocarcinoma (九州医療センター)
- 2、Malignant lymphoma of the lung (長崎市民病院)
- 3、Thymoma of the thoracic cavity (九大)
- 4、Organizing pneumonia (琉球大)
- 5、Mediastinal thymoma (佐賀大)
- 6、Paragonimus Westernmanii (産医大)
- 7、Bronchial leiomyoma (久留米大)

第27回 (2006, 4, 22)

- 1、RB-TLD (九州医療センター)
- 2、MALT of the thymus and UIP associated with Sjogren syndrome (長崎大)
- 3、Intrabronchial squamous cell ca. and OP (琉球大)
- 4、Disseminated phaeohyphomycosis (佐賀大)
- 5、Desmoid tumor of the chest wall (産医大)
- 6、Cellular NSIP (久留米大)

第28回 (2006, 11, 11)

- 1、Mediastinal Hodgkin lymphoma (九大)
- 2、Aneurysm of descending aorta (久留米大)
- 3、MALT lymphoma of the lung (産医大)
- 4、Synovial sarcoma arising from pericardium/mediastinum/pleura (長崎大)
- 5、ARDS based on millitary tuberculosis (琉球大)
- 6、Kaposi sarcoma and pneumocystis pneumonia associated with ATDS (九州医療センター)
- 7、MALT lymphoma of the lung associated with Methotrexate (佐賀大)

第29回 (2007, 4, 21)

- 1、Bronchioloalveolar carcinoma, mucinous subtype (産医大)
- 2、Sarcoidosis after antiretroviral therapy in a ATDS patient (琉球大)
- 3、Giant cell interstitial pneumonia (高木病院)
- 4、Actinomycosis complicated with broncholith (九大)
- 5、Nodular lymphoid hyperplasia (九州医療センター)
- 6、Pulmonary hemosiderosis and hepatic hemochromatosis in welder's pneumoconiosis (長崎大)
- 7、Castleman's disease and thymolipoma (久留米大)

第30回 (2007, 10, 20)

- 1、Fibrosing NSIP and OP associated with MCTD (久留米大)
- 2、Hibernoma of chest wall (大牟田病院)
- 3、Tumorlet (九州医療センター)
- 4、PNET (琉球大)
- 5、Endobronchial lipoma (産医大)
- 6、ATLL (長崎市民病院)
- 7、Pulmonary tumor thrombotic microangiopathy (九大)

第31回 (2008, 4, 19)

- 1、Malignant lymphoma, diffuse large B-cell type (九大)
- 2、Pneumocystis jiroveci pneumonia (琉球大)
- 3、Intrathoracic loose body (thoracolithiasis) (長崎大)
- 4、Rheumatoid nodules of the lung (産医大)
- 5、Chondrosarcoma of the chest wall (佐賀大)
- 6、Inflammatory myofibroblastic tumor (久留米大)

第32回 (2008, 11, 8)

- 1、Incomplete Carney's triad (琉球大)
- 2、Fibrosing mediastinitis (佐賀大)
- 3、Bronchioloalveolar carcinoma (九大)
- 4、Inflammatory pseudotumor of the lung (諫早総合病院)
- 5、Lymphoid interstitial pneumonia pattern (久留米大)
- 6、Pulmonary hyalinizing granuloma (産医大)
- 7、Adenovirus pneumonia (九州労災病院)

第33回 (2009, 4, 25)

- 1、Thymoma (type B1) with infarction (久留米大)
- 2、Leiomyoma (九大)
- 3、Pleomorphic carcinoma (浦添総合病院)
- 4、Tuberculoma of the chest wall (九州医療センター)
- 5、Epithelioid hemangioendothelioma (産医大)
- 6、Classical Hodgkin lymphoma, nodular sclerosis type (佐賀大)
- 7、Malignant solitary fibrous tumor (長崎大)

第34回 (2009, 10, 17)

- 1、Thymic carcinoma associated with multilocular thymic cyst (佐賀大)
- 2、Sarcoidosis (鹿児島大)
- 3、Chronic necrotizing pulmonary aspergillosis (琉球大)
- 4、Milliary pulmonary cryptococcosis (長崎大)
- 5、Wegener granulomatosis (久留米大)
- 6、IgG4-related lung disease (産医大)
- 7、Mediastinal amyloidosis (九大)

第35回 (2010, 4, 17)

- 1、Respiratory bronchiolitis-associated interstitial lung disease (久留米大)
- 2、Solitary fibrous tumor (Doegge-Potter syndrome) (佐賀大)
- 3、Metastatic lung tumors (malignant melanoma) (産医大)
- 4、Pulmonary amyloidosis (diffuse parenchymal type) (鹿児島大)
- 5、Thymic neuroendocrine carcinoma (長崎大)
- 6、Langerhans cell histiocytosis (LCH) (九州医療センター)
- 7、Nodular sarcoidosis (琉球大)

第36回 (2010, 9, 25)

- 1、Primary alveolar proteinosis (琉球大)
- 2、Inflammatory pseudotumor (Ig G4-related lung disease) (鹿児島大)
- 3、MALT lymphoma (産医大)
- 4、Idiopathic pulmonary fibrosis (IPF) (久留米大)
- 5、Metastatic lung tumors with cavity (Giant cell tumor of soft tissue) (佐賀大)
- 6、Spontaneous remission of primary lung cancer (poorly diff. adenoca.) (九大)
- 7、Ganglioneuroma of posterior mediastinum (長崎大)

第37回 (2011, 4, 16)

- 1、Nodular lymphoid hyperplasia (Ig G4-related lung disease) (長崎大)
- 2、Nocardiosis (佐賀大)
- 3、Pulmonary light chain deposition disease (浜の町病院)
- 4、MALT lymphoma associated with Sjogren syndrome (琉球大)
- 5、Tuberculous pleuritis (産医大)
- 6、Primary lung cancer (Pleomorphic carcinoma) (久留米大)
- 7、Spinal angiolioma (鹿児島大)

第38回 (2011, 10, 15)

- 1、Benign Metastasizing Leiomyoma (鹿児島大)
- 2、Lung cancer with epithelioid cell granuloma (sarcoidosis) (九大)
- 3、Anterior mediastinal well-differentiated liposarcoma (combined lipoma-like and sclerosing subtypes) (久留米大)
- 4、Pulmonary veno-occlusive disease (琉球大)
- 5、Churg-Strauss syndrome (佐賀大)
- 6、Lung cancer with pleural dissemination, disappearance after discontinuation of tacrolimus (FK506) (産医大)
- 7、Actinomycosis (Actinomyces graevenitzi) (長崎大)

第 39 回 (2012, 4, 21)

- 1、Thymoma, type B3 (superior mediastinum) (長崎大)
- 2、Thymoma, type B3 (Ectopic middle mediastinal thymoma) (鹿児島大)
- 3、Penicilliosis (産医大)
- 4、Sarcoidosis (九大)
- 5、Primary lung cancer (SCLC) presenting as a paraspinal mass (琉球大)
- 6、Hypersensitivity pneumonitis (久留米大)
- 7、Pneumoconiosis (佐賀大)

第 40 回 (2012, 10, 6)

- 1、Adenomatous goiter, arising in ectopic mediastinal thyroid tissue (久留米大)
- 2、Metastatic leiomyosarcoma (九大)
- 3、Pulmonary lymphangiomatosis (佐賀大)
- 4、Calcifying fibrous tumor of pleura (産医大)
- 5、Inflammatory myofibroblastic tumor (長崎大)
- 6、Multicentric Castleman disease (MCD) (琉球大)

第 41 回 (2013, 4, 20)

- 1、Nodular amyloidosis (長崎市民病院)
- 2、Invasive mucormycosis (久留米大)
- 3、Well differentiated liposarcoma, sclerosing subtype (佐賀大)
- 4、Nodular amyloidosis (琉球大)
- 5、IgG4-related lung disease (九大)
- 6、Lemierre syndrome (産医大)
- 7、Diffuse alveolar septal amyloidosis (大分県立病院)

第 42 回 (2013, 10, 5)

- 1、MALT lymphoma (大分大)
- 2、Pyogenic granuloma (Lobular capillary hemangioma) of trachea (九大)
- 3、Nontuberculous mycobacterial infection (MAC) presenting as a solitary lung mass (久留米大)
- 4、Intrapulmonary solitary fibrous tumor (SFT) (佐賀大)
- 5、Pulmonary edema and alveolar hemorrhage due to mitral stenosis (琉球大)
- 6、Mediastinal tuberculous lymphadenitis (産医大)
- 7、Pulmonary infarction and hemorrhage complicated with Takayasu arteritis (長崎大)

第 43 回 (2014, 4, 19)

- 1、Pneumocystis pneumonia (PCP) +Cytomegalovirus (CMV) pneumonia (産業医大)
- 2、Foreign body (peanut) in right lower bronchus (久留米大)
- 3、IgG4-related lung disease (佐賀大)
- 4、Middle mediastinal paraganglioma (九大)
- 5、Intravascular lymphoma (IVL) (大分大)
- 6、Caplan syndrome (pneumoconiosis + RA nodules) (長崎大)
- 7、Invasive mucinous adenocarcinoma with sarcoidosis (琉球大)

第 44 回 (2014, 10, 11)

- 1、Pulmonary MALT lymphoma (九州がんセンター)
- 2、Intrathoracic goiter (thyroid ca. arising in ectopic thyroid gland) (久留米大)
- 3、Disseminated nocardiosis (大分大)
- 4、Thymic carcinoid (佐賀大)
- 5、Hard metal pneumoconiosis and chronic eosinophilic pneumonia (長崎大)
- 6、Bronchial actinomycosis (九大)

第 45 回 (2015, 4, 11)

- 1、Leiomyosarcoma of azygos vein (産業医大)
- 2、Lymphomatoid granulomatosis (九大)
- 3、Extralobar sequestration in diaphragm (鹿児島市立病院)
- 4、Strongyloides hyperinfection syndrome (琉球大)
- 5、Mediastinal malignant peripheral nerve sheath tumor (久留米大)
- 6、Invasive adenocarcinoma, non-mucinous (invasive micropapillary + invasive papillary + invasive acinar) (佐賀大)
- 7、Dedifferentiated liposarcoma of right hilum (長崎大)
- 8、Granulomatosis with polyangiitis (GPA) (大分大)

案内地図

住所：福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番1号
第一三共株式会社 九州支店ビル
(博多駅 筑紫口より、徒歩5分)

案内図

